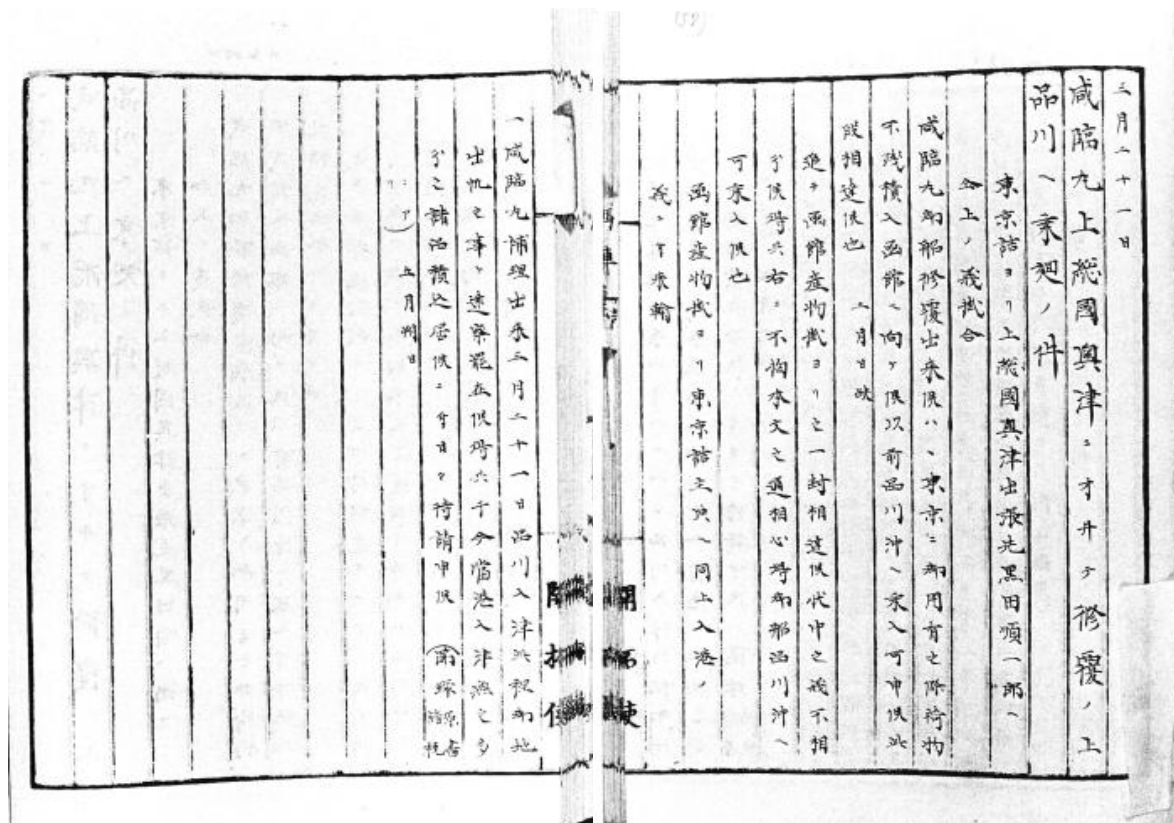


■ 「開拓使公文録」／ 咸臨丸上総国奥津ニオ井テ修覆ノ上品川へ乗廻ノ件」

／ 明治4年3月21日 「明治4年ノ6」より

北海道立文書館所蔵



三月二十一日

咸臨丸上総國奥津ニ才井テ修覆ノ上
品川へ乗廻ノ件

東京詰ヨリ上総國奥津出張先黒田順一郎へ

公上ノ義裁合

咸臨丸船修覆出来候ハ、東京ニ却用有之條荷物
不残積入函館へ向テ候以前品川沖へ乗入可申候此
段相達候也 二月日缺

追テ函館産物戱ヨリ之一封相達候状中之義不相
分候得共右ニ不拘本文之通相心得希船品川沖へ
可乗入候也

函館産物戱ヨリ東京詰主典へ同上入港ノ

義ニ付乗翰

一咸臨九補理出永三月二十一日品川入津此程地
出帆之事、速察罷在候得共于今當港入津無之多
分の諸品積込居候ニ付日々待請申候 (附錄諸原耗書)

五月朔日